

# ユニセフ講座 参加者募集



ユニセフ（UNICEF：国際連合児童基金）は、すべての子どもの命と権利を守るため、最も支援の届きにくい子どもたちを最優先に、190の国と地域で活動しています。ユニセフの活動の指針は、「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」の精神に基づいています。

世界の子どもの状況やユニセフの活動、子どもの権利条約と、持続可能な開発目標 SDGs について、楽しく学べるユニセフ講座のご案内です。

お気軽にご参加ください。

日時 2019年10月5日(土) 13:30~15:30  
会場 アイーナ（いわて県民情報交流センター）6F 団体活動室 3  
定員 40名  
内容 ・世界の子どもたち『青年海外協力隊の経験より～ボリビアの子どもたちとのふれあい～』  
講師 JICA 岩手デスク 菊池真美子さん  
・ワークショップ  
持続可能な開発目標 SDGs ってなあに

## SDGsとは？

- ◆ 2015年に国連で採択された「2030年までの達成をめざす17の目標」
- ◆ 国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもも含めた全ての人々が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められている
- ◆ キーワードは「誰ひとり取り残さない」



## 格差や貧困は、途上国だけでなく、日本も含めた先進国の中でも問題になっています。

**6** 性別を理由に機会の不平等が起こることがあります。例えば、教育を受けられる女子の割合が男子よりも低い国も多々あります。また、国会議員に占める女性の割合は世界的に低く(2017年12月時点で、世界平均は23.6%(日本は10.1%)<sup>※9</sup>)、男女が意思決定の過程に積極的に参画し、多様な意思が政治や政策に反映されていくようにすることはとても重要です。日本政府も「社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度となるよう期待する」との目標を掲げ、取り組みを進めています。

**1** 先進国の子どもの状況を子どもに関連の深いSDGsの目標について比較したユニセフの調査によれば、日本は貧困の撲滅については23位(37カ国中)、格差の縮小については32位(41カ国中)でした。<sup>※10</sup>

先進国の貧困を表すによく使われる「相対的貧困」と、発展途上国の貧困を表すによく使われる「絶対的貧困」にはどのような違いがあるかな？

## お申し込みは

TEL 019-687-4460

MAIL sn.iunicef\_iwate@todock.coop

FAX 019-687-4491



メールはこちらへ

主催 岩手県ユニセフ協会 (滝沢市土沢 220-3 いわて生協本部2F)